

# 本場食品衛生検査所

# 理化学検査情報

Vol.56 2020 No.2  
令和2年8月発行



今号の内容:平成31年4月から令和2年3月までに検査した

残留農薬検査結果

放射性物質検査結果

総水銀検査結果

PCB 検査結果

自然毒検査結果

動物用医薬品検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhineisei/>



## 1 残留農薬検査

平成31年4月から令和2年3月までの残留農薬検査は、国産農産物131検体(39種)、輸入農作物11検体(7種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は51検体(78農薬)で、その内2検体が残留基準値を超えました。

なお、収去(しゅうきよ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

### (1) 国産農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
チンゲンサイ	茨城県	平成31年4月4日	南部市場	なし	なし	なし
レタス	茨城県	平成31年4月4日	南部市場	なし	なし	なし
キャベツ	千葉県	平成31年4月16日	本場市場	なし	なし	なし
パセリ	福岡県	平成31年4月16日	本場市場	ピフェントリン	0.72	3
ナス	群馬県	平成31年4月16日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	平成31年4月16日	本場市場	プロシミドン	0.08	4
サツマイモ	千葉県	平成31年4月16日	本場市場	なし	なし	なし
イチゴ	栃木県	平成31年4月16日	本場市場	なし	なし	なし
トマト	神奈川県	令和元年5月21日	南部市場	アゾキシストロピン	0.04	3
ナス	千葉県	令和元年5月21日	南部市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	令和元年5月21日	南部市場	プロシミドン	0.02	4
ハクサイ	茨城県	令和元年5月21日	南部市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和元年5月27日	旭区	なし	なし	なし
トマト	神奈川県	令和元年5月27日	旭区	なし	なし	なし
ブロッコリー	神奈川県	令和元年5月27日	旭区	アゾキシストロピン	0.01	5
キュウリ	神奈川県	令和元年5月27日	旭区	アゾキシストロピン	0.17	1
ナス	群馬県	令和元年5月27日	鶴見区	なし	なし	なし
コマツナ	茨城県	令和元年5月27日	鶴見区	フルフェノクスロン ルフエヌロン	0.08 0.08	10 5
ニンジン	千葉県	令和元年5月27日	鶴見区	なし	なし	なし
ピーマン	茨城県	令和元年5月30日	本場市場	ボスカリド ピラクロストロピン	0.07 0.01	10 1
ミニトマト	熊本県	令和元年5月30日	本場市場	ボスカリド	0.02	5
カリフラワー	茨城県	令和元年5月30日	本場市場	なし	なし	なし
レタス	長野県	令和元年5月30日	本場市場	なし	なし	なし
ニンジン	千葉県	令和元年5月30日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	群馬県	令和元年5月30日	本場市場	なし	なし	なし
メロン	茨城県	令和元年5月30日	本場市場	プロシミドン	0.01	0.5
ミニトマト	熊本県	令和元年6月6日	本場市場	なし	なし	なし

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
トマト	神奈川県	令和元年6月6日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	令和元年6月6日	本場市場	プロシミドン	0.03	4
スイカ	茨城県	令和元年6月6日	本場市場	なし	なし	なし
ヤマイモ	千葉県	令和元年6月6日	本場市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	千葉県	令和元年6月6日	本場市場	なし	なし	なし
グリーンリーフ	茨城県	令和元年6月6日	本場市場	なし	なし	なし
チンゲンサイ	茨城県	令和元年6月13日	南部市場	なし	なし	なし
トマト	神奈川県	令和元年6月13日	南部市場	なし	なし	なし
キュウリ	山形県	令和元年6月13日	南部市場	ボスカリド	0.1	5
ピーマン	山形県	令和元年6月13日	南部市場	なし	なし	なし
キャベツ	茨城県	令和元年6月13日	南部市場	なし	なし	なし
ハクサイ	長野県	令和元年7月4日	本場市場	なし	なし	なし
サニーレタス	長野県	令和元年7月4日	本場市場	クロチアニジン	0.02	20
キュウリ	福島県	令和元年7月4日	本場市場	なし	なし	なし
ズッキーニ	長野県	令和元年7月4日	本場市場	イミダクロプリド	0.01	1
トマト	福島県	令和元年7月4日	本場市場	なし	なし	なし
インゲン	茨城県	令和元年7月4日	本場市場	なし	なし	なし
モロヘイヤ	群馬県	令和元年7月4日	本場市場	なし	なし	なし
スイカ	千葉県	令和元年7月17日	南部市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	令和元年7月17日	南部市場	なし	なし	なし
トウガン	神奈川県	令和元年7月17日	南部市場	なし	なし	なし
トマト	北海道	令和元年7月17日	南部市場	ボスカリド	0.04	5
ニラ	茨城県	令和元年8月29日	本場市場	なし	なし	なし
モモ	福島県	令和元年8月29日	本場市場	なし	なし	なし
キャベツ	群馬県	令和元年8月29日	本場市場	なし	なし	なし
パセリ	長野県	令和元年8月29日	本場市場	ボスカリド	0.03	0.01
ナス	山梨県	令和元年8月29日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	令和元年8月29日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	福島県	令和元年9月5日	本場市場	なし	なし	なし
チェリートマト	福島県	令和元年9月5日	本場市場	なし	なし	なし
ナス	栃木県	令和元年9月5日	本場市場	なし	なし	なし
ニンジン	北海道	令和元年9月5日	本場市場	なし	なし	なし
キャベツ	群馬県	令和元年9月5日	本場市場	なし	なし	なし
				クレソキシムメチル	0.02	5
日本ナシ	福島県	令和元年9月5日	本場市場	ボスカリド	0.04	3
				ピラクロストロビン	0.02	0.7

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
ピーマン	岩手県	令和元年9月5日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	秋田県	令和元年9月9日	中区	メタラキシル及び メフェノキサム	0.02	1
キャベツ	群馬県	令和元年9月9日	中区	なし	なし	なし
ニンジン	北海道	令和元年9月9日	中区	なし	なし	なし
ナス	横浜市	令和元年9月9日	泉区	なし	なし	なし
ナス	横浜市	令和元年9月9日	泉区	なし	なし	なし
キュウリ	横浜市	令和元年9月9日	泉区	なし	なし	なし
ジャガイモ	横浜市	令和元年9月9日	泉区	イミダクロプリド	0.01	0.4
シシトウ	山形県	令和元年9月18日	南部市場	ボスカリド	0.06	40
インゲン	山形県	令和元年9月18日	南部市場	なし	なし	なし
ピーマン	山形県	令和元年9月18日	南部市場	クロルフェナピル	0.13	1
ニラ	山形県	令和元年9月18日	南部市場	クレソキシムメチル	0.03	25
ミズナ	茨城県	令和元年9月18日	南部市場	なし	なし	なし
ナス	岩手県	令和元年10月16日	南部市場	なし	なし	なし
トマト	千葉県	令和元年10月16日	南部市場	ルフェヌロン	0.02	0.5
キュウリ	神奈川県	令和元年10月16日	南部市場	なし	なし	なし
ピーマン	岩手県	令和元年10月16日	南部市場	プロシミドン	0.19	5
キャベツ	神奈川県	令和元年10月23日	本場市場	なし	なし	なし
ブドウ	長野県	令和元年10月23日	本場市場	なし	なし	なし
ブロッコリー	群馬県	令和元年10月23日	本場市場	なし	なし	なし
サツマイモ	茨城県	令和元年10月23日	本場市場	なし	なし	なし
トマト	千葉県	令和元年10月23日	本場市場	ボスカリド	0.04	5
キュウリ	神奈川県	令和元年10月23日	本場市場	プロシミドン	0.31	4
ズッキーニ	宮崎県	令和元年11月7日	本場市場	なし	なし	なし
サツマイモ	茨城県	令和元年11月7日	本場市場	なし	なし	なし
ミニトマト	山形県	令和元年11月7日	本場市場	なし	なし	なし
ネギ	山形県	令和元年11月7日	本場市場	なし	なし	なし
ブロッコリー	長崎県	令和元年11月7日	本場市場	なし	なし	なし
インゲン	長崎県	令和元年11月7日	本場市場	フルフェノクスロン	0.14	1
ミカン	和歌山県	令和元年11月7日	本場市場	なし	なし	なし
チンゲンサイ	茨城県	令和元年11月28日	南部市場	チアメトキサム クロチアニジン	0.02 0.06	5 10
ミズナ	茨城県	令和元年11月28日	南部市場	チアメトキサム	0.01	3
ネギ	山形県	令和元年11月28日	南部市場	なし	なし	なし
レタス	茨城県	令和元年11月28日	南部市場	なし	なし	なし

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
キャベツ	茨城県	令和元年11月28日	南部市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	三浦半島	令和元年12月5日	本場市場	なし	なし	なし
ニンジン	横浜市	令和元年12月5日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	令和元年12月5日	本場市場	クロルフェナピル	0.04	0.5
サツマイモ	千葉県	令和元年12月5日	本場市場	なし	なし	なし
レタス	香川県	令和元年12月5日	本場市場	チアメトキサム	0.01	3
ミニトマト	熊本県	令和元年12月5日	本場市場	チアクロプリド	0.04	1
				ジメトモルフ	0.05	3
イチゴ	栃木県	令和元年12月5日	本場市場	フルジオキシニル	0.06	5
ダイコンの根	神奈川県	令和元年12月20日	南部市場	なし	なし	なし
ミニトマト	愛知県	令和元年12月20日	南部市場	チアクロプリド	0.01	1
				シフルフェナミド	0.02	0.5
ジャガイモ	北海道	令和元年12月20日	南部市場	なし	なし	なし
ネギ	千葉県	令和元年12月20日	南部市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和元年12月20日	南部市場	なし	なし	なし
ピーマン	高知県	令和2年1月10日	本場市場	ピラクロストロピン	0.10	1
				ボスカリド	0.57	10
				シフルフェナミド	0.01	0.5
ミニトマト	愛知県	令和2年1月10日	本場市場	チアクロプリド	0.12	1
				ボスカリド	0.09	5
サニーレタス	愛知県	令和2年1月10日	本場市場	ボスカリド	20.95	40
ニンジン	千葉県	令和2年1月10日	本場市場	なし	なし	なし
ナス	高知県	令和2年1月10日	本場市場	なし	なし	なし
ブロッコリー	愛知県	令和2年1月10日	本場市場	なし	なし	なし
セロリ	静岡県	令和2年1月10日	本場市場	クレソキシムメチル	0.01	15
ミズナ	茨城県	令和2年2月20日	南部市場	チアメトキサム	0.02	3
ニラ	茨城県	令和2年2月20日	南部市場	なし	なし	なし
チンゲンサイ	茨城県	令和2年2月20日	南部市場	なし	なし	なし
ネギ	群馬県	令和2年2月20日	南部市場	なし	なし	なし
ネギ	静岡県	令和2年2月20日	南部市場	アゾキシストロピン	0.06	10
イチゴ	栃木県	令和2年2月27日	本場市場	エトキサゾール	0.05	0.5
				プロシミドン	0.08	5
トマト	熊本県	令和2年2月27日	本場市場	ボスカリド	0.16	5
キュウリ	埼玉県	令和2年2月27日	本場市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和2年2月27日	本場市場	なし	なし	なし
サニーレタス	愛知県	令和2年2月27日	本場市場	なし	なし	なし

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
ニンジン	千葉県	令和2年2月27日	本場市場	なし	なし	なし
未成熟インゲン	沖縄県	令和2年3月5日	本場市場	ヘキシチアゾクス	0.03	1
ピーマン	茨城県	令和2年3月5日	本場市場	なし	なし	なし
キャベツ	愛知県	令和2年3月5日	本場市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和2年3月5日	本場市場	なし	なし	なし
リンゴ	青森県	令和2年3月5日	本場市場	なし	なし	なし

(2) 輸入農産物検査結果

検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
グレープフルーツ(赤)	アメリカ	平成31年4月4日	南部市場	ジフルベンズロン	0.03	3
				イマザリル	0.20	5.0
				ピラクロストロビン	0.02	2
				チアベンダゾール	0.48	10
グレープフルーツ(白)	アメリカ	平成31年4月4日	南部市場	クロルピリホス	0.03	1
				イマザリル	1.12	5.0
				ピラクロストロビン	0.02	2
				チアベンダゾール	0.43	10
バナナ	フィリピン	平成31年4月4日	南部市場	クロルピリホス	0.02	3
バナナ(果肉)	フィリピン	平成31年4月4日	南部市場	なし	なし	なし
オレンジ	アメリカ	平成31年4月16日	本場市場	イマザリル	1.35	5.0
				チアベンダゾール	1.06	10
ショウガ	中国	令和元年5月21日	南部市場	なし	なし	なし
ショウガ	中国	令和元年7月17日	南部市場	なし	なし	なし
オレンジ	オーストラリア	令和元年8月29日	本場市場	イマザリル	1.50	5
				チアベンダゾール	0.13	10
				ピリメタニル	0.62	10
				フルジオキシニル	0.84	10
				メチダチオン	0.20	5
ショウガ	中国	令和元年10月16日	南部市場	クロチアニジン	0.54	0.02
オレンジ	南アフリカ共和国	令和元年10月23日	本場市場	アゾキシストロビン	0.02	10
				チアベンダゾール	0.71	10
				イマザリル	1.11	5
レモン	アメリカ カリフォルニア	令和2年2月27日	本場市場	アゾキシストロビン	0.56	10
				イマザリル	1.54	5.0
				チアベンダゾール	0.63	10
				フルジオキシニル	0.76	10

## 検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
アゾキシストロビン	ストロビルリン系 殺菌剤	1992年に開発された。ミトコンドリアのチトクローム bc1 複合体の Qo 部位に結合することで電子伝達系を阻害し、菌の呼吸を阻害すると考えられる。なお、本化合物の有効成分は立体異性体のうち E 体のみである。
イマザリル	イミダゾール系抗真菌剤	作用機序は真菌の細胞壁のエルゴステロール生合成を阻害する。添加物では防かび剤として使用されている。
イミダクロプリド	クロロニコチル系 殺虫剤	1985年に日本企業により開発された。作用機構はニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では1992年に初めて農薬登録された。
エトキサゾール	オキサゾリン環を有する 殺虫剤(防ダニ剤)	作用機序はキチン生合成の阻害であり、ハダニ類の玉子に対する孵化阻害作用および要尺中に対する脱皮阻害作用を有する。日本では1998年に初回農薬登録されている他、動物用ダニ防除剤として製造承認がなされている。
クレソキシムメチル	ストロビルリン系 殺菌剤	作用機構はミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸障害で、結果として孢子発芽および菌糸伸長を阻害すると考えられている。日本では1997年に初めて農薬登録された。
クロチアニジン	ネオニコチノイド系 殺虫剤	1988年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では2002年に初めて農薬登録された。
クロルピリホス	有機リン系殺虫剤	米国で開発された有機リン系化合物の殺虫剤であり、作用機序は昆虫中枢神経系のアセチルコリンエステラーゼ阻害作用である。にほんでは1971年に初回農薬登録がなされた。
クロルフェナピル	ピロール環を有する 殺虫剤(防ダニ剤)	1998年に開発され、作用機序はミトコンドリアにおける参加的リン酸化反応のうち、リン酸化のみを阻害し、酸化的リン酸化を共役阻害することによって殺虫作用を示すと推察されている。
シフルフェナミド	アミドキシム系殺菌剤	日本で開発され、麦類、いちご、メロン等のうどんこ病および灰星病に防除効果を示す。作用機序は解明されていない。 海外では韓国、イスラエルで登録されており日本では2002年12月に初めて農薬登録された。



農薬名	種類	特徴
ジフルベンズロン	ベンゾイルフェニルウレア系 殺虫剤	おもに幼虫の脱皮期に作用するため、遅効性だが高い殺虫力と長い残効性を有し、天敵に対する影響が少ない。日本では1987年に農薬登録された。
ジメトモルフ	ケイ酸誘導体 殺菌剤	ジメトモルフとはジメトモルフ(E体)及びジメトモルフ(Z体)の和をいう。 1983年にドイツで開発された。作用機構は菌類の菌糸発育阻害作用及び孢子形成阻害作用である。海外では米国、EU、アジア等の多くの国で登録されており、日本では1997年1月に初めて農薬登録された。
チアクロプリド	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用機序は中枢神経シナプス後膜のニコチン作動性アセチルコリン受容体に結合し、ナトリウムチャンネルを開放し続け、神経細胞に連続的な異常興奮を起こすことにより、殺虫作用を発現すると考えられている。
チアベンダゾール	ヘテロサイクリック系殺菌剤 寄生虫駆除剤	米国で開発された殺菌剤であり、細胞内のチューブリンに結合し、有糸分裂を阻害することにより作用すると考えられている。寄生虫駆除剤としては、蠕虫に特異的な酵素であるフマル酸塩還元酵素を阻害することにより作用すると考えられている。添加物では防かび剤として使用されている。
チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では2002年に初めて農薬登録がなされた。
ピフェントリン	ピレスロイド系 殺虫剤	1977年に米国FMC社により開発された。昆虫の神経軸索の神経膜に作用し、ナトリウムチャンネルの働きを乱し、神経刺激の軸索伝導を阻害し、昆虫を死に至らしめる。日本では1992年に初回登録された。
ピラクロストロビン	ストロビルリン系 殺菌剤	1993年に開発された。ミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸阻害により、殺菌活性を示す。外国ではスイス、ドイツ、フランス等で登録されている。日本では2006年9月に初回登録された。
ピリメタニル	殺菌剤(添加物としては防ばい剤)	アニリノピリミジン系殺菌剤として開発され、糸状菌のメチオニン生合成を阻害し、糸状菌を直接死滅させるとともに、植物細胞壁を加水分解する酵素の菌体外への分泌を阻害することにより植物への感染を防ぐとされている。我が国では1999年に農薬登録されたが2005年に失効し、現在は農薬として登録されていない。収穫後の農作物への使用の目的が、かび等による腐敗及び変敗の防止である場合には、食品の保存の目的で使用したと解されるため、そのようなものは添加物に該当する。

農薬名	種類	特徴
フルジオキシニル	フェニルピロール系殺菌剤	1984年にスイスで合成された。主に植物体の表層に留まった状態で抗菌活性を発揮する。作用機序は糸状菌の原形質膜に作用してグリセロール生合成を阻害することにより物質の透過性に影響を及ぼし、アミノ酸やグルコースの細胞内取り込みを阻害することで抗菌作用を示すことが示唆されている。日本では1996年に農薬登録され、2011年に国内において、防カビ目的で収穫後の農作物に使用するための添加物として指定されている。
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等40か国以上で農薬登録されており、日本では1993年に初めて登録された。
プロシミドン	ジカルボキシイミド系殺菌剤	植物病原菌(灰色かび病、菌核病等)に対し、菌糸の伸張育成を阻害すると考えられている。日本では1981年に初めて農薬登録された。
ヘキシチアゾクス	殺ダニ剤	ハダニ類に対して優れた効果を示す殺ダニ剤である。生化学的作用機構については不明であるが、卵・幼虫及び若虫の各生育ステージに対しては極めて低濃度で強い活性を示す。また、残効性に優れ長期間ハダニの発生を抑制する。
ボスカリド	アニリド系殺菌剤	1992年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では2005年に初めて農薬登録された。
メタラキシル及びメフェノキサム	殺菌剤 (アシルアラニン誘導体)	メタラキシルは、1973年にスイスの会社によって開発された。作用機構は、菌体内におけるウリジンのRNAへの取り込み、あるいはRNA、DNA及び脂質の合成阻害による病原菌の菌糸伸長及び孢子形成の阻害である。メタラキシルに替えてメフェノキサムを製剤に用いることにより、メタラキシルと比較して半分の薬量で同等の防除効果が得られ、作物における残留量も軽減できることが確認された。
メチダチオン	有機リン系殺虫剤	作用機序は、中枢神経系のアセチルコリンエステラーゼ活性を阻害することにより殺虫活性を有する。日本では1967年に初回農薬登録されている。
ルフェヌロン	ベンゾイルフェニルウレア系殺虫剤	昆虫表皮の主成分であるキチン質の合成を阻害し、幼虫の脱皮阻害を引き起こすことで殺菌作用を示す。日本では1998年に初回農薬登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農薬工業会

## 2 放射性物質検査

平成31年4月から令和2年3月までの放射能検査は、水産物132検体、農産物31検体、福祉保健センターからの依頼検査36検体の合計199検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

### (1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計：1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域及び水揚港	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合 計	備考
マイワシ	千葉県	房総沖銚子港	平成31年4月5日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ (ナメタガレイ)	岩手県	三陸北部沖宮古港	平成31年4月5日	不検出	不検出	不検出	天然
ワカメ(メカブ)	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	平成31年4月5日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ (モウカサメ)	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	平成31年4月5日	不検出	不検出	不検出	天然
キチジ(キンキ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	平成31年4月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ (ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	平成31年4月12日	不検出	不検出	不検出	天然
アイナメ	宮城県	三陸南部沖石巻港	平成31年4月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	茨城県	日立鹿島沖ひたちなか港	平成31年4月19日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(イナダ)	千葉県	房総沖銚子港	平成31年4月19日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	千葉県	房総沖銚子港	平成31年4月19日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道青森沖根室港	平成31年4月19日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年5月17日	不検出	不検出	不検出	天然
マボヤ	岩手県	岩手県沖大船渡港	令和元年5月17日	不検出	不検出	不検出	養殖
ババガレイ (ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年5月17日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和元年5月17日	不検出	不検出	不検出	天然
マコガレイ	青森県	青森沖下北港	令和元年5月24日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキ	宮城県	宮城県気仙沼港	令和元年5月24日	不検出	不検出	不検出	天然
ミズダコ	青森県	青森県八戸港	令和元年5月24日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道青森県沖太平洋 根室港	令和元年5月31日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(ワラサ)	千葉県	房総沖館山港	令和元年5月31日	不検出	不検出	不検出	天然
スズキ	宮城県	気仙沼沖気仙沼港	令和元年5月31日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ (モウカサメ)	宮城県	気仙沼沖気仙沼港	令和元年5月31日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域及び水揚港	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合 計	備考
ブリ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年6月7日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	北海道	北海道沖釧路港	令和元年6月7日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ(ハナダイ)	千葉県	千葉県沖銚子港	令和元年6月7日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ (ナメタガレイ)	岩手県	岩手県沖宮古港	令和元年6月7日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	千葉県	千葉沖勝浦港	令和元年6月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森沖下北港	令和元年6月14日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキ	宮城県	宮城沖気仙沼港	令和元年6月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	福島県	福島県沖相馬漁港	令和元年6月21日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	北海道	北海道青森県沖根室港	令和元年6月21日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	令和元年6月21日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	青森県	北海道青森県沖下北漁港	令和元年6月21日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和元年7月5日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年7月5日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	岩手県	岩手県沖宮古港	令和元年7月5日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	北海道	北海道沖函館港	令和元年7月5日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年7月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森県沖下北港	令和元年7月12日	不検出	3.42	3.42	天然
シログチ (イシモチ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年7月12日	不検出	不検出	不検出	天然
マアジ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年7月26日	不検出	不検出	不検出	天然
ハマトビウオ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年7月26日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	令和元年7月26日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ(サゴシ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年7月26日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森県沖下北港	令和元年8月2日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年8月2日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月2日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月2日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ(サゴシ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月9日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月9日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(ワラサ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月9日	不検出	不検出	不検出	天然
ゴマサバ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月30日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	日本太平洋沖気仙沼港	令和元年8月30日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	北海道	北海道沖花咲港	令和元年8月30日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年8月30日	不検出	不検出	不検出	天然
マアジ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年9月6日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域及び水揚港	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合 計	備考
カンパチ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年9月6日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	青森県	青森県沖むつ港	令和元年9月6日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ(サゴシ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年9月6日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年9月13日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年9月13日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ(サゴシ)	青森県	青森県沖八戸港	令和元年9月13日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年9月19日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(ワラサ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年9月19日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	北海道沖気仙沼港	令和元年9月19日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	青森県	青森県沖八戸港	令和元年9月19日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ(サゴシ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
カツオ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	北海道	北海道沖根室港	令和元年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
スズキ(フッコ)	千葉県	千葉県沖船橋港	令和元年10月4日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年10月8日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	北海道	北海道沖根室港	令和元年10月8日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	青森県	青森県沖八戸港	令和元年10月8日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年10月8日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年10月25日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和元年10月25日	不検出	不検出	不検出	天然
サワラ	青森県	青森県沖八戸港	令和元年10月25日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(ワカシ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年11月8日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年11月8日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年11月8日	不検出	不検出	不検出	天然
キンメダイ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和元年11月8日	不検出	不検出	不検出	天然
サケフィレ	青森県	青森県沖八戸港	令和元年11月15日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年11月15日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年11月15日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	宮城県	宮城県三陸北部沖 気仙沼港	令和元年11月29日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	青森県	青森県沖三八港	令和元年11月29日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	青森県沖三八港	令和元年11月29日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ	北海道	北海道沖函館港	令和元年11月29日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	宮城県	宮城県沖女川港	令和元年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和元年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域及び水揚港	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合 計	備考
サケフィレ	青森県	青森県沖八戸港	令和元年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年12月6日	不検出	不検出	不検出	天然
マコガレイ	青森県	青森県沖下北港	令和元年12月13日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	青森県沖下北港	令和元年12月13日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年12月13日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ (ヒイカ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和元年12月24日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジギフィレ	宮城県	日本太平洋沖気仙沼港	令和元年12月24日	不検出	不検出	不検出	天然
キアンコウ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和元年12月24日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	千葉県	房総沖銚子港	令和元年12月24日	不検出	不検出	不検出	天然
スルメイカ	青森県	青森県沖八戸港	令和2年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖根室港	令和2年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
メダイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ (モウカザメ)フィレ	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	令和2年1月31日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和2年1月31日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	茨城県	日立・鹿島沖久慈港	令和2年1月31日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラフィレ	岩手県	三陸北部沖宮古港	令和2年1月31日	不検出	不検出	不検出	天然
マコガレイ	青森県	青森県沖八戸港	令和2年2月7日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年2月7日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年2月7日	不検出	不検出	不検出	天然
ワカメ(メカブ)	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年2月14日	不検出	不検出	不検出	養殖
ババガレイ (ナメタガレイ)	青森県	青森県沖八戸港	令和2年2月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(ワカシ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和2年2月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ (ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和2年2月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年2月21日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年2月21日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年2月21日	不検出	不検出	不検出	天然
キンメダイ	千葉県	千葉県沖勝浦港	令和2年2月21日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖根室港	令和2年2月28日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラフィレ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年2月28日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合 計	備考
ウスメバル	青森県	青森県沖下北港	令和2年2月28日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖根室港	令和2年3月13日	不検出	不検出	不検出	天然
クロガレイ	北海道	北海道沖根室港	令和2年3月13日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	北海道	北海道沖釧路港	令和2年3月13日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	青森県沖下北港	令和2年3月13日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖標津港	令和2年3月19日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年3月19日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年3月19日	不検出	不検出	不検出	天然
マガレイ	北海道	北海道沖根室港	令和2年3月27日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	北海道	北海道沖根室港	令和2年3月27日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	福島県	福島県沖相馬港	令和2年3月27日	不検出	不検出	不検出	天然
ワカメ(メカブ)	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年3月27日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 農産物検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計	備考
ミツバ	千葉県	平成31年4月26日	不検出	不検出	不検出	ハウス
サニーレタス	茨城県	平成31年4月26日	不検出	不検出	不検出	露地
シイタケ	岩手県	平成31年4月26日	不検出	5.80	5.80	ハウス
キュウリ	群馬県	平成31年4月26日	不検出	不検出	不検出	ハウス
キュウリ	福島県	令和1年5月10日	不検出	不検出	不検出	ハウス
ナス	群馬県	令和1年5月10日	不検出	不検出	不検出	ハウス
スナップエンドウ	福島県	令和1年5月10日	不検出	不検出	不検出	ハウス
イチゴ	栃木県	令和1年5月10日	不検出	不検出	不検出	ハウス
ダイコンの根	青森県	令和1年6月28日	不検出	不検出	不検出	露地
メロン	茨城県	令和1年6月28日	不検出	不検出	不検出	ハウス
ネギ	茨城県	令和1年6月28日	不検出	不検出	不検出	露地
キュウリ	福島県	令和1年6月28日	不検出	不検出	不検出	露地
スイカ	千葉県	令和元年7月19日	不検出	不検出	不検出	露地
ナス	福島県	令和元年7月19日	不検出	不検出	不検出	露地
トマト	秋田県	令和元年7月19日	不検出	不検出	不検出	ハウス
ピーマン	福島県	令和元年7月19日	不検出	不検出	不検出	ハウス
インゲン	福島県	令和元年8月23日	不検出	不検出	不検出	ハウス
サツマイモ	茨城県	令和元年8月23日	不検出	不検出	不検出	露地
モモ	福島県	令和元年8月23日	不検出	不検出	不検出	露地

検体名	産地	買取日	セシウム 134 検出値	セシウム 137 検出値	セシウム合計	備考
リンゴ	青森県	令和元年 9 月 27 日	不検出	不検出	不検出	露地
サツマイモ	茨城県	令和元年 9 月 27 日	不検出	2.09	2.09	露地
キャベツ	群馬県	令和元年 9 月 27 日	不検出	不検出	不検出	露地
カブ	青森県	令和元年 10 月 11 日	不検出	不検出	不検出	露地
サツマイモ	茨城県	令和元年 10 月 11 日	不検出	不検出	不検出	露地
ブドウ	長野県	令和元年 10 月 11 日	不検出	不検出	不検出	露地
ハクサイ	茨城県	令和元年 11 月 21 日	不検出	不検出	不検出	露地
ダイコンの根	神奈川県	令和元年 11 月 21 日	不検出	不検出	不検出	露地
西洋ナシ	山形県	令和元年 11 月 21 日	不検出	不検出	不検出	露地
キャベツ	神奈川県	令和 2 年 3 月 6 日	不検出	不検出	不検出	露地
ニラ	栃木県	令和 2 年 3 月 6 日	不検出	不検出	不検出	ハウス
イチゴ	栃木県	令和 2 年 3 月 6 日	不検出	不検出	不検出	ハウス

(3) 福祉保健センターからの依頼検査結果 セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム		セシウム合計
					134 検出値	137 検出値	
乳飲料	牛乳	記載無	神奈川区	令和元年 6 月 10 日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	神奈川区	令和元年 6 月 10 日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	記載無	神奈川区	令和元年 6 月 10 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	記載無	緑区	令和元年 6 月 10 日	不検出	不検出	不検出
調製液状乳	乳児用食品	記載無	緑区	令和元年 6 月 10 日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	一般食品	青森県	緑区	令和元年 6 月 10 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	神奈川県	瀬谷区	令和元年 8 月 13 日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	記載無	瀬谷区	令和元年 8 月 13 日	不検出	不検出	不検出
米(精米)	一般食品	岩手県	瀬谷区	令和元年 8 月 13 日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	都筑区	令和元年 8 月 13 日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	記載無	都筑区	令和元年 8 月 13 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	記載無	都筑区	令和元年 8 月 13 日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	保土ヶ谷区	令和元年 8 月 26 日	不検出	不検出	不検出
清酒	一般食品	記載無	保土ヶ谷区	令和元年 8 月 26 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	北海道	保土ヶ谷区	令和元年 8 月 26 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	記載無	鶴見区	令和元年 8 月 26 日	不検出	不検出	不検出
清酒	一般食品	記載無	鶴見区	令和元年 8 月 26 日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	鶴見区	令和元年 8 月 26 日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	記載無	旭区	令和元年 10 月 30 日	不検出	不検出	不検出
片栗粉	一般食品	記載無	旭区	令和元年 10 月 30 日	不検出	不検出	不検出



検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム		セシウム合 計
					134 検出値	137 検出値	
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	旭区	令和元年10月30日	不検出	不検出	不検出
米(精米)	一般食品	茨城県	泉区	令和元年10月30日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	北海道	泉区	令和元年10月30日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	泉区	令和元年10月30日	不検出	不検出	不検出
米(精米)	一般食品	山形県	中区	令和元年11月5日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	岩手県	中区	令和元年11月5日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	記載無	中区	令和元年11月5日	不検出	不検出	不検出
調製粉乳	乳児用食品	記載無	青葉区	令和元年11月5日	不検出	不検出	不検出
びん詰食品	乳児用食品	記載無	青葉区	令和元年11月5日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	安曇野	青葉区	令和元年11月5日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	西区	令和2年1月15日	不検出	不検出	不検出
清酒	一般食品	記載無	西区	令和2年1月15日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	記載無	西区	令和2年1月15日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	記載無	港北区	令和2年1月15日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	記載無	港北区	令和2年1月15日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	記載無	港北区	令和2年1月15日	不検出	不検出	不検出

### 3 総水銀検査

平成31年4月から令和2年3月までの魚介類の総水銀検査は、50検体(22魚種)について実施しました。

このうち神奈川県産スズキから暫定的規制値を超える総水銀(0.47ppm)を検出したため、本市衛生研究所でメチル水銀検査を依頼したところ、暫定的規制値を超えるメチル水銀(0.41ppm)を検出しました。この結果から、この魚介類の水銀の暫定的規制値超過として生産地を所轄する自治体に情報提供を行いました。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

総水銀の暫定的規制値:検体1kgあたり0.4mg

#### 総水銀検査結果

検出値:検体1kgあたりに含まれる水銀のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	検出値
トビウオ	東京都	平成31年4月18日	0.07
マサバ	神奈川県	平成31年4月18日	0.13
マイワシ	千葉県	平成31年4月18日	0.02
イサキ	愛媛県	平成31年4月18日	0.17
マアジ	長崎県	平成31年4月18日	0.05
サヨリ	茨城県	令和元年5月9日	0.02
ヒラメ	青森県	令和元年5月9日	0.08
マイワシ	千葉県	令和元年5月9日	0.02
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	令和元年5月9日	0.15
マアジ	神奈川県	令和元年5月9日	0.02
マイワシ	宮城県	令和元年6月27日	0.01
マアジ	千葉県	令和元年6月27日	0.09
ゴマサバ	静岡県	令和元年6月27日	0.10
マイワシ	北海道	令和元年6月27日	0.01
アカカマス	静岡県	令和元年6月27日	0.16
マダイ	三重県	令和元年7月25日	0.35
シマアジ	三重県	令和元年7月25日	0.14
スズキ	愛媛県	令和元年7月25日	0.16
ブリ(ハマチ)	高知県	令和元年7月25日	0.08
マダイ	愛媛県	令和元年7月25日	0.17
イトヨリダイ	山口県	令和元年9月26日	0.08
ゴマサバ	宮城県	令和元年9月26日	0.21
マサバ	青森県	令和元年9月26日	0.06
マアジ	長崎県	令和元年9月26日	0.03

検体名	産地	収去日	検出値
マダイ	静岡県	令和元年9月26日	0.05
ブリ(ワカシ)	宮城県	令和元年10月31日	0.04
マイワシ	青森県	令和元年10月31日	0.02
サンマ	宮城県	令和元年10月31日	0.02
マアジ	長崎県	令和元年10月31日	0.06
クロソイ	北海道	令和元年10月31日	0.11
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和元年11月14日	0.07
シマアジ(養殖)	三重県	令和元年11月14日	0.20
マダイ(養殖)	愛媛県	令和元年11月14日	0.11
ブリ(養殖)	鹿児島県	令和元年11月14日	0.18
マダイ(養殖)	静岡県	令和元年11月14日	0.33
ヒラメ	千葉県	令和2年1月16日	0.09
ウスメバル	岩手県	令和2年1月16日	0.03
マサバ	長崎県	令和2年1月16日	0.14
マアジ	鹿児島県	令和2年1月16日	0.06
ニシン	北海道	令和2年1月16日	0.05
ニシン	北海道	令和2年2月6日	0.04
ゴマサバ	高知県	令和2年2月6日	0.09
マコガレイ	岩手県	令和2年2月6日	0.03
ウスメバル	青森県	令和2年2月6日	0.03
マアジ	愛媛県	令和2年2月6日	0.07
ニシン	北海道	令和2年3月18日	0.05
スズキ	神奈川県	令和2年3月18日	0.47
ホウボウ	長崎県	令和2年3月18日	0.14
マアジ	長崎県	令和2年3月18日	0.04
マサバ	千葉県	令和2年3月18日	0.10

#### 4 PCB 検査

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの魚介類の PCB 検査は、10 検体(7 魚種)について実施しました。測定は衛生研究所にて実施したところ、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきよ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

PCB の暫定的規制値:遠洋沖合魚介類については 1 kgあたり 0.5 mg

内海内湾魚介類については 1 kgあたり 3 mg

#### PCB 検査結果

検出値、基準値:検体 1 kgあたりに含まれる PCB のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	検出値	基準値
アカカマス	静岡県	令和元年 6 月 27 日	0.01	3
ゴマサバ	静岡県	令和元年 6 月 27 日	不検出	0.5
マアジ	千葉県	令和元年 6 月 27 日	不検出	3
マイワシ	不明	令和元年 6 月 27 日	不検出	0.5
マイワシ	北海道	令和元年 6 月 27 日	不検出	0.5
ブリ(ワカシ)	宮城県	令和元年 10 月 31 日	不検出	3
マイワシ	青森県	令和元年 10 月 31 日	不検出	0.5
サンマ	宮城県	令和元年 10 月 31 日	不検出	0.5
マアジ	長崎県	令和元年 10 月 31 日	不検出	3
クロソイ	北海道	令和元年 10 月 31 日	不検出	3

## 5 自然毒検査

### (1) 貝毒検査

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産 17 検体、輸入 11 検体、合計 28 検体、3 種の貝について実施しました。LC/MS/MS による機器分析法により下痢性、マウス法により麻痺性を検査しましたが、規制値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきよ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

#### 貝毒の規制値

- 下痢性貝毒は 1kg あたり 0.16 mgオカダ酸当量(注釈 1)以下
- 麻痺性貝毒は 1g あたり 4 マウスユニット(注釈 2)以下

注釈 1:オカダ酸当量とは、測定で得られたオカダ酸、ジノフィシストキシン-1、ジノフィシストキシン-2 の検出値に係数を乗じた値の総和のことを言います。

注釈 2:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。麻痺性貝毒の場合、体重 20 グラムのマウスが 15 分で死亡する毒力が 1 マウスユニットと定義されています。

#### 貝毒検査結果

下痢性貝毒検出値:検体 1kg あたりのmg数(ppm)

麻痺性貝毒検出値:検体 1g あたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ホタテガイ	宮城県	平成 31 年 4 月 25 日	不検出	不検出
ホタテガイ	北海道	平成 31 年 4 月 25 日	不検出	不検出
アカガイ	中国	平成 31 年 4 月 25 日	不検出	不検出
ハマグリ	千葉県	平成 31 年 4 月 25 日	不検出	不検出
ホタテガイ	岩手県	令和元年 5 月 23 日	0.03	不検出
アカガイ	中国	令和元年 5 月 23 日	不検出	不検出
ハマグリ	中国	令和元年 5 月 23 日	不検出	不検出
ホタテガイ	宮城県	令和元年 5 月 23 日	不検出	不検出
ハマグリ	千葉県	令和元年 6 月 20 日	不検出	不検出
ホタテガイ	岩手県	令和元年 6 月 20 日	0.10	不検出
ホタテガイ	岩手県	令和元年 6 月 20 日	0.09	不検出
アカガイ	中国	令和元年 6 月 20 日	不検出	2.06
ホタテガイ	宮城県	令和元年 7 月 18 日	0.12	1.75 未満
ホタテガイ	岩手県	令和元年 7 月 18 日	0.02	1.75 未満
アカガイ	中国	令和元年 7 月 18 日	不検出	1.92
ハマグリ	中国	令和元年 7 月 18 日	不検出	1.75 未満
ハマグリ	中国	令和元年 8 月 22 日	不検出	1.75 未満

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ハマグリ	千葉県	令和元年 8 月 22 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	宮城県	令和元年 8 月 22 日	0.08	1.75 未満
ホタテガイ	岩手県	令和元年 8 月 22 日	不検出	1.75 未満
アカガイ	中国	令和元年 9 月 12 日	不検出	1.75 未満
アカガイ	中国	令和元年 9 月 12 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	岩手県	令和元年 9 月 12 日	0.02	1.75 未満
ホタテガイ	宮城県	令和元年 9 月 12 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	宮城県	令和 2 年 3 月 26 日	不検出	2.02
ハマグリ	中国	令和 2 年 3 月 26 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	北海道	令和 2 年 3 月 26 日	不検出	1.75 未満
アカガイ	中国	令和 2 年 3 月 26 日	不検出	1.75 未満

## (2) ふぐ毒検査

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までのふぐ毒検査は、国産 4 検体、輸入 1 検体、合計 5 検体について、マウス法により検査しましたが、検出限界値である 1g 当たり 5.25 マウスユニット(注釈 3)を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

注釈 3: マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。

フグ毒の場合、体重 20 グラムのマウスが 30 分で死亡する毒力が 1 マウスユニットと定義されています。

### ふぐ毒検査結果

### ふぐ毒検出値: 検体 1g あたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	検出値
身皮(トラフグ)	国産	令和元年 12 月 19 日	5.25 未満
刺身(トラフグ)	国産	令和元年 12 月 19 日	5.25 未満
ふぐちり(トラフグ)	国産	令和元年 12 月 19 日	5.25 未満
みがきふぐ(シロサバフグ)	中国	令和元年 12 月 19 日	5.25 未満
皮(トラフグ)	長崎県	令和元年 12 月 19 日	5.25 未満

## 6 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

平成31年4月から令和2年3月までの抗菌性物質検査は、冷凍エビ12検体、うなぎ蒲焼5検体、養殖魚10検体、鶏卵16検体の計43検体について実施しました。その内、2検体から抗菌性物質を検出しました。

なお、収去(しゅうぎょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

抗菌性物質検査結果			検出値:検体1kgあたりのmg数		
検体名	産地	収去日	検出薬品	検出値	基準値
エビ	インドネシア	令和元年6月10日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和元年6月10日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和元年6月10日	なし	なし	なし
エビ	ミャンマー	令和元年6月10日	なし	なし	なし
うなぎ蒲焼	中国	令和元年6月24日	なし	なし	なし
うなぎ蒲焼	中国	令和元年6月24日	なし	なし	なし
うなぎ蒲焼	静岡県	令和元年6月24日	オキシロニック酸	0.03	0.1
うなぎ蒲焼	国内	令和元年6月24日	なし	なし	なし
うなぎ蒲焼	国内	令和元年6月24日	なし	なし	なし
マダイ(養殖)	三重県	令和元年7月25日	なし	なし	なし
シマアジ(養殖)	三重県	令和元年7月25日	なし	なし	なし
スズキ(養殖)	愛媛県	令和元年7月25日	なし	なし	なし
ブリ(ハマチ)(養殖)	高知県	令和元年7月25日	エリスロマイシン	0.05	0.06
タイ(養殖)	愛媛県	令和元年7月25日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和元年9月2日	なし	なし	なし
エビ	インド	令和元年9月2日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和元年9月2日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和元年9月2日	なし	なし	なし
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和元年11月14日	なし	なし	なし
シマアジ(養殖)	三重県	令和元年11月14日	なし	なし	なし
マダイ(養殖)	愛媛県	令和元年11月14日	なし	なし	なし
ブリ(養殖)	鹿児島県	令和元年11月14日	なし	なし	なし
マダイ(養殖)	静岡県	令和元年11月14日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年11月25日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年11月25日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年11月25日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年11月25日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年11月25日	なし	なし	なし

検体名	産地	収去日	検出薬品	検出値	基準値
鶏卵	千葉県	令和元年 11 月 25 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年 11 月 25 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年 11 月 25 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年 11 月 25 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和元年 11 月 25 日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和 2 年 1 月 21 日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和 2 年 1 月 21 日	なし	なし	なし
エビ	インドネシア	令和 2 年 1 月 21 日	なし	なし	なし
エビ	インド	令和 2 年 1 月 21 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和 2 年 3 月 9 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和 2 年 3 月 9 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和 2 年 3 月 9 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和 2 年 3 月 9 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和 2 年 3 月 9 日	なし	なし	なし
鶏卵	国産	令和 2 年 3 月 9 日	なし	なし	なし

#### 検出した動物用医薬品について

薬品名	種類	特徴
エリスロマイシン	抗生物質	<p>土壤中の放線菌から分離されたマクロライド系抗生物質である。エリスロマイシン A を主成分とし、エリスロマイシン B(5%以下)及びエリスロマイシン C(5%以下)の 3 種の混合物である。細菌のリボソーム 50S サブユニットに結合することにより、タンパク質合成を阻害すると考えられている。</p> <p>国内外で動物用及びヒト用の医薬品として使用されている。国内では、動物用医薬品としては、すずき目魚類用の飼料添加剤などが承認されている。</p>
オキシリニック酸	殺菌剤	<p>オキシリニック酸は、ジヒドロオキシキノリン構造を有する殺菌剤であり、その作用機構は DNA 合成を阻害することにより菌を死滅させるものと考えられている。本邦での初回登録は 1989 年である。</p>